

**製品名: CD3G マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82032**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	20.5kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD3G
別名	T3G; IMD17; CD3-GAMMA
遺伝子 ID	917.0
SwissProt ID	P09693
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD3G (AA: 追加 23-116) の精製された組み換え断片。

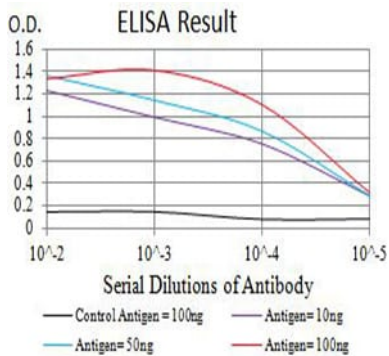
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は CD3- $\gamma$  ポリペプチドであり、CD3- $\epsilon$ 、- $\delta$ 、- $\zeta$ 、そして T 細胞受容体  $\alpha/\beta$  および  $\gamma/\delta$  ヘテロダイマーとともに T 細胞受容体-CD3 複合体を形成する。この複合体は、抗原認識と複数の細胞内シグナル伝達経路を結びつける

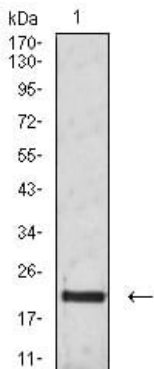
上で重要な役割を果たしている。ε、γ、δ ポリペプチドをコードする遺伝子は、11 番染色体上の同じクラスターに位置する。この遺伝子の欠損は、T 細胞免疫不全症と関連している。

## 研究分野

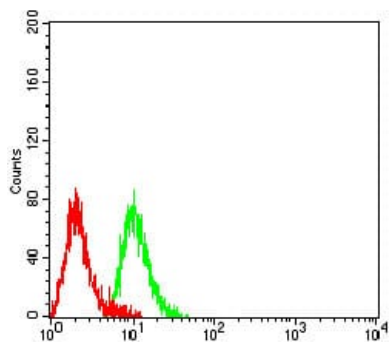
## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



Jurkat (1) 細胞溶解物に対する CD3G マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



CD3G マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Raji 細胞のフローサイトメトリー分析。